

■安中市景観計画 住民意見交換まとめ

1. 開催概要

日程	会場	対象地区	参加者数
令和元年 11 月 18 日	九十九地区生涯学習センター	九十九・細野	11 名
令和元年 11 月 19 日	板鼻公民館	板鼻・岩野谷	9 名
令和元年 11 月 20 日	坂本・入牧地区生涯学習センター	白井・坂本	8 名
令和元年 11 月 22 日	安中市役所	安中・秋間	8 名
令和元年 11 月 25 日	原市公民館	原市・後閑	5 名
令和元年 11 月 26 日	松井田支所	松井田・西横野	3 名
令和元年 11 月 27 日	磯部公民館	磯部・東横野	11 名

2. 意見交換会 主な結果のまとめ

(景観形成について)

- 都会的な景観を目指すより自然や田園を守る方向が良い
⇒現在の良好な景観を「守る」ことを柱の一つとして方針として設定
- 建築物や外構などについてはルールがあると良い
⇒景観形成基準において検討予定
- 道路や河川等の公共工事は景観や環境に配慮してほしい、植栽の維持管理も重要
⇒主要道路沿道の方針や、景観重要公共施設の指定について検討します
- 景観の核となるものを決めて検討した方が良い⇒中山道は市の強み
⇒本市の景観の大事な要素として整理し、主要道路沿道の方針に設定
- 観光地などは重点的に良好な景観形成を進めると良い
⇒景観重点区域候補として整理
- 一か所をきれいにするのではなく回遊性を持たせられると良い
⇒景観計画区域は市全域を対象として設定
- 市のテーマカラーがあると良い
⇒建物の色彩調査を実施し、地域ごとの色の特徴をまとめます
- 太陽光発電設備は区域を決めて立地制限を行ったり、周辺景観への配慮・維持管理をしてほしい
- 景観形成のための建物の改修や取り組みには補助金があると良い
- 眺望点等の指定は、それによって人が集まることなども踏まえて検討した方が良い
- 景観形成は防災面への影響も考慮した方が良い
⇒分野横断的に関係する事項であり、検討を行う上参考とさせていただきます

(妙義山について)

- 妙義山は故郷を連想する
- 開けた場所からの眺望が良いが、木竹や鉄塔・電線に阻害されているところがある
- 他県での知名度が高い
⇒妙義山を本市の代表的な要素とし、眺望点を設定

（景観形成の課題）

- （規模の大小を問わず）太陽光発電設備の設置が問題である
 - （国道 18 号など）道路植栽が管理されていない
 - 高齢化による担い手不足により耕作放棄地の増加、木竹の管理ができなくなっている
 - 空き家が増えている
 - 商業地が衰退している
- ⇒景観構造毎の現状・課題に追加

（地元の活動）

- 道路・河川の清掃・草刈りなどの取り組み
 - 中山道沿道での取り組み
坂本：レトロなまち並みづくり、休耕田でのそばの栽培・そば祭り
原市：中山道を守る会・ゆうゆう会の活動（プランター・ベンチ等の設置）
 - 松井田城址保存会の取り組み
 - 碓氷峠廃線周辺の草刈りなどの取り組み
 - 尾崎のだるま菊の設置の取り組み
- ⇒景観を「育む」方針として地元活動について記載

（景観計画について）

- 景観行政団体になった理由・経緯が知りたい
 - 景観計画を実行するには財源を確保することが重要
 - 景観計画は具体的な内容としないと分からない
 - にぎわいを生む空間づくりについても検討してほしい
 - 景観計画は市民にしっかり周知しながら検討してほしい
- ⇒景観計画を周知する上で重要な意見として参考とさせていただきます

（その他）

- 太陽光発電設備は自然エネルギーの活用、藪の解消という点でメリットがある
 - 意見交換会は参加しやすく工夫してほしい
 - 観光振興のための検討や PR、ビジョンを作成してほしい
 - 若い人が住みたくなるような工夫など、人口減少への対応を進めてほしい
- ⇒関連するその他のご意見として参考とさせていただきます

■住民意見交換会 意見とりまとめ

	九十九・細野	板鼻・岩野谷	白井・坂本	安中・秋間	原市・後閑	松井田・西横野	磯部・東横野
良い景観	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 松井田城址 ▶ 九十九川 ▶ 上野の用水から見る浅間山 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 板鼻堰（虫が飛ぶ） ▶ 板鼻宿（歴史的な建物） ▶ 長伝寺 ▶ 田んぼ ▶ 自然景観 ▶ 東邦亜鉛（安中駅からの夜景） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 安中市鉄道遺産群 ▶ 峠の湯から見る裏妙義 ▶ 星穴岳 ▶ 妙義湖 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市内の寺社（連携して盛り上げられると良い） ▶ 4宿場 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 松井田の旧街道から見る浅間山 ▶ 碓氷峠 ▶ 後閑城址公園 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 碓氷峠など市内には紅葉がきれいな箇所が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 愛妻橋から見る磯部温泉 ▶ 妙義山から見る軽井沢方面（霧氷） ▶ 上宿公会堂の常夜灯 ▶ 扇城橋
景観形成について	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 良い樹木は保存した方が良い ▶ 眺望点や景観資源の指定は、それによって人が集まることへの対応も考える必要がある ▶ 水路の工事によって元々あった景観が損なわれてしまったように感じるところがある ▶ 住宅等から庭木等が道路上へはみ出すのは良くない ▶ フランスでは景観を良くするために川沿いにガードレールを設置していないところがある ▶ 個人負担で自宅の壁を白く塗ることを義務づけ、白い町を形成している例もある 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 板鼻地区はまち並みというよりは、板鼻本陣跡などスポットとして歴史的な建物が残っている状況である ▶ 国道や県道などはそれぞれ働きかけてきれいに管理してもらえるようにしてほしい ▶ 景観形成に向けた補助金があると良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 良い景観をつくっていくために条例で制限するような形にした方が良い ▶ 住民が景観形成について意識を持つことが一番大事だと思う ▶ 河川環境、水質は大事だと思う ▶ 緑を守ることが大事だと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域毎に状況が異なるため、核となるものを決めて検討進めていくと良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 安中市は都会にしていく必要はなく、田園を大切にすると良いと思う ▶ 景観の良いところをPRした方が良いと思う ▶ 電線地中化は水害に弱いことも含め検討した方が良いと思う ▶ 杉並木を復活させると良いと思う ▶ 建物のデザイン、高さについてはルールをつくると良いと思う ▶ 旧中山道は市の強みだと思う ▶ 旧中山道は坂本のように良い景観づくりを考えていった方が良いと思う ▶ 他市のように旧街道は舗装を工夫するなどすると良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 耕作放棄地への植栽に補助金を出してはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 太陽光発電設備を設置するための開発は景観に配慮し、将来にわたって維持してもらえるようにしてほしい ▶ 太陽光発電設備については、区域を決めて特に厳しく制限するなどした方が良いと思う ▶ 太陽光発電設備は周りを緑で囲むようにした方が良いと思う ▶ 磯部温泉では、温泉地にふさわしくない建物の立地制限ができると思う ▶ 磯部温泉は昔のように桜を増やすと良いと思う ▶ 磯部温泉のごみ集積場はごみを隠せるなど周辺に配慮したものとした方が良い ▶ 碓氷川は親水護岸とした方が良いと思う ▶ 観光地は電線地中化してほしい ▶ 安中市のテーマカラーを決めてのぼりなどに展開すると良いと思う ▶ 一か所きれいにするだけでなく、回遊できるようなものが大事だと思う

	九十九・細野	板鼻・岩野谷	白井・坂本	安中・秋間	原市・後閑	松井田・西横野	磯部・東横野
妙義山について	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 妙義山がよく見える場所 ・後閑（形が良い） ・花の木橋 ・後閑の田んぼ ・九十九神社 ▶ 鉄塔が眺望を阻害している 		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 妙義山がよく見える場所 ・松井田バイパス 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 妙義山がよく見える場所 ・崇台山 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 妙義山がよく見える場所 ・信越本線の車窓 ・花の木橋 ▶ 妙義山を見ると故郷を連想する 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 妙義山がよく見える場所 ・中野谷の農道 ▶ 国道18号沿道の竹が伸びすぎて眺望を阻害している ▶ 松井田城址では木が増えて眺望を阻害している ▶ 鉄塔と送電線が眺望を阻害している 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 妙義山がよく見える場所 ・碓氷築 ・磯部公園 ・中野谷 ・多胡新田 ・赤城神社 ▶ 妙義山は他県での知名度が高い
景観形成の課題	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 道路標識が多すぎて景観を阻害している ▶ 九十九川は河川敷に草木が繁茂し、水辺に降りることができない ▶ 耕作放棄地が増えているため対策してほしい ▶ 農地が荒れ、竹林も藪になってしまっている ▶ 土地改良区では水路や空き地の管理が必要だが、高齢化して担い手不足に不安がある 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 景観形成はそれぞれの権利者たちが担うが、高齢化などにより簡単には進まないと思う ▶ 国道18号沿道の植栽が管理されていない ▶ 荒れた竹林への対応が必要 ▶ 令和元年の水害によって、河川景観が悪化した ▶ 所有者が高齢化し竹林などの手入れが難しくなっている ▶ 固定資産税対策として空き家をそのままにしている例が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 現在の景観を守ることが重要 ▶ 碓氷川が汚くなって鮎がいなくなった ▶ 太陽光発電設備は景観への悪影響が大きいため、抑制する制度が必要 ▶ 耕作放棄地が増えており、増加に歯止めが利かない状況になっている ▶ 農地では鳥獣害が多い ▶ 横川は人口が減り、空き家が増えている ▶ 自然が素晴らしいが、人が踏み込めない状況になっている ▶ 高齢化率が高い 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 既存の太陽光発電設備への対応が必要 ▶ 太陽光発電設備が増加している ▶ 空き地や耕作放棄地が増加している ▶ 河川環境の悪化 ▶ 商店街の衰退（駐車場が少ない） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住宅の植栽の手入れがされていない 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大規模な太陽光発電設備の設置が増えており、景観への影響が大きい （松井田妙義IC周辺、碓氷製糸周辺、西横野の河川沿い） ▶ 小規模な太陽光発電設備も住宅地内で増えていて対応が必要 ▶ もみじを植えすぎて眺望を阻害している箇所がある （トロッコ列車沿線、県道56号線） ▶ 松井田城址は地権者が多く、木を切るなどの取り組みが進めづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 太陽光発電設備の設置が一番の課題だと思う（光公害も含む） ▶ 鉾泉橋の色が良くないと思う ▶ 道路沿道などイベントののぼりがそのままになっておりさびれた印象となっている ▶ 磯部温泉周辺では空き家が増えている ▶ 古くからの商業地が衰退している ▶ 中野谷の豚舎は臭いがひどい
地元の活動	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 松井田城址は保存会が組織され、国指定史跡への登録を目指して活動している ▶ 高梨子環境保全会 ▶ 竹林の保全のためにタケノコ掘りをしてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 国道18号沿道の植栽の手入れは地域の店舗が実施している（店舗前面のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中山道坂本宿はレトロなまち並みづくりを行っている（建物・花壇の手入れ） ▶ ふるさとを考える会が屋号をつける取り組みを行っていた ▶ 休耕田にそばを植えており、そば祭りを開催した ▶ 坂本宿での取り組みも住民が減ってしまい負担が大きくなっている 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中宿では歴史文化を保全するため冊子を作成している 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 原市では中山道を守る会が組織され、プランターを設置している（70箇所） ▶ 二子塚山古墳に看板を整備している ▶ 来訪者等が休めるベンチを設置している（ゆうゆう会） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 土木事務所によるクリーン作戦（県道沿道・碓氷川河川敷の清掃・草刈り） ▶ 松井田城址保存会の活動（草刈り、見学会の開催など） ▶ 碓氷峠の廃線周辺の草刈り、レールバイクなどによる活用の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 県道沿いに尾崎のだるま菊を飾っている

	九十九・細野	板鼻・岩野谷	白井・坂本	安中・秋間	原市・後閑	松井田・西横野	磯部・東横野
景観計画について	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 景観計画を策定して具体的に何をしてくれるのかわからない ▶ 景観形成よりも農地や藪などの問題への対応を優先して欲しい ▶ 景観形成は経済的に余裕があるところがやることではないか 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 景観行政団体とはどういうものかわからない ▶ 総花的な計画よりも具体的な対策を実施しないと意味がない ▶ 景観計画を策定すると補助金などがつくのか ▶ 景観重点地区になるとどうなるのかわからない ▶ 景観形成のために建屋を改装する場合個人負担になるのか ▶ 景観形成のためにどの程度予算がかかるか想定した方が良いのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 計画の目標年次はあるのか ▶ 景観行政団体となると補助金が出るのか 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 景観行政団体になるとどうなるのか ▶ 大きな計画で実行できるか想像がつかない ▶ 太陽光発電設備等への対応が具体的にかかされていない ▶ 景観計画を実現するための予算はつづのか ▶ 景観計画はしっかり周知しながら検討してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 景観行政団体になった理由はあるのか ▶ 地域の取り組みに対して助成はつけられるのか ▶ 景観計画の実現に向けた予算はつづのか ▶ 安中でなければ見られない景観が何かを整理すること重要と思う 		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 景観計画を実行しようとする、既存の条例も見直す必要があるのではないか ▶ 空き家は改修を行うのか ▶ にぎわいを生む空間づくりについても記載してほしい ▶ 課題把握には重みづけを行っているのか
その他		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市が貸し出している竹の粉碎機の要件が敷地全ての伐採となっており、利用しづらいため、部分的な伐採でも貸し出してほしい ▶ 太陽光発電設備が設置されたことで荒れた藪が解消され獣害が減ったということもある 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 安中市には歴史的な資源が多いが活用されていないと思う ▶ 景観を良くしても人がいなくなってしまうたら意味がない ▶ 外国人来訪者への対応が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 意見交換会は気楽に参加できるうにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 杉並木付近の旧道は車が多く歩くと危険だと思う ▶ 意見交換会はもっと人が集まれるよう工夫してほしい ▶ 観光ガイドから意見を聞いてはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 使用済みの太陽光発電設備の回収やリサイクルを義務付けてほしい ▶ 市内の良いところをもっとPRしなければならない ▶ 広い歩道や公園があると歩きやすい ▶ 松井田妙義 IC 周辺に道の駅ができると良い ▶ 碓氷峠の廃線が水害によって被害を受けており、修復が必要 ▶ 空き家となっている住宅のリフォームも補助対象としてほしい若者が住みたくなる工夫が必要だと思う ▶ 意見交換会に出席しやすいよう回覧板を工夫したら良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 太陽光発電設備は災害発生時に二次災害つながらる危険性もある ▶ 太陽光発電は自然エネルギー活用でメリットがある ▶ 市街地内では太陽光発電設備を制限した方が良い ▶ 近隣で太陽光発電設備を設置することになっているが、説明会が開かれない ▶ 市としての観光ビジョンを持ってほしい ▶ 空き家を活用して朝市などできると良いと思う ▶ 閉館してしまうかんぼの宿は活用できるよう対策した方が良くと思う ▶ 扇城橋付近の河川敷はバーベキュー場としたら良いと思う ▶ 石尊山は富士山やスカイツリー見えるらしいので観光開発したら良いと思う ▶ 人口減少に歯止めをかけてほしい ▶ 磯部温泉が恋人の聖地に指定される ▶ 市内のダムを観光に活用すると良いと思う ▶ 安中市は特殊な地質・地形を有しているため観光に活用すると良いと思う ▶ 廃線跡の旧 18 号トンネルは湧水を活かして観光活用すると良いと思う ▶ 碓氷峠で日本一長い滑り台を整備すると良いと思う

